

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書（要件 1）

令和 7 年 8 月 1 日

所在地 甲府市 小瀬町 840
企業名 公益財団法人山梨県スポーツ協会
代表者 高野 剛

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

本協会はスポーツを振興する公益財団法人として、各種スポーツ事業をととして「すべての人に健康と福祉を提供する」こととし、スポーツを「する」「みる」「ささえる」環境を整備し、スポーツが県民の生活に文化として根付き、年齢・性別・障がいの有無に関わることなく、誰も明るく健康的な社会の実現に向けて取り組みます。

3 側面 (主な分野に☞)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 8 月 1 日	
✓環境 ✓社会 ✓経済	有料公園施設利用者数	目 標 907,000 人 登録時 593,000 人 現 状 864,222 人	きめ細やかな施設管理 や情報発信等に努めた ことにより利用者数を 増加できた。	(進捗率) 86.4%
✓環境 ✓社会 ✓経済	利用者満足度	目 標 95.0% 登録時 96.8% 現 状 95.1%	利用者目線に立ったサ ービス向上等に努めた ことにより目標値を達 成した。	(進捗率) 100.1%
□環境 ✓社会 ✓経済	スポーツ教室等の参加者数	目 標 10,000 人 登録時 8,145 人 現 状 9,291 人	新たにスポーツに出会 える場を生み出し、ス ポーツ参画人口の拡大 を図るため新規事業 「スポくる」を開催し、 約 2,000 人がした。	(進捗率) 61.8%

2030 年の目指す姿

本県を代表する都市公園「小瀬スポーツ公園」を舞台に、多くの方が豊かな自然の中でスポーツに親しみ、これまで以上にスポーツが県民の生活に文化として根付くこと。また、それが 2032 年に予定されている国民スポーツ大会において、「する」「みる」「ささえる」の集大成として花開くことを目指す。